

プリムラ利用状況(2023年4月～2024年3月)													
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開設日	20	20	22	20	17	20	21	20	21	17	19	20	237
補助	112	116	131	120	99	102	112	107	109	74	97	98	1277
自主	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	112	116	131	120	99	102	112	107	109	74	97	98	1277

令和6年3月

3月のプリムラ利用は98名でした。上気道炎36名で、次いでインフルエンザ30名でした。

2023年度(令和5年度)の年間利用者は合計1277名でした。

2004年4月開設のプリムラは2024年3月で20年が経過しました。最初の1年は練馬区の補助がなく、

利用料は1日1万円で食費込み、ミルク、タオル、おむつ持参無しで預かり保育をしていましたが大幅赤字でした。

2015年からは練馬区の補助があり一人、1日2000円、食費雑費用600円、おむつ持参、タオル持参で19年経過しています。

コロナ以前は年間延べ預かり人数は1700人を超えた年度もありましたが、

新型コロナウイルス感染症発生により、コロナ以前のように保育受け入れが出来なくなりました。

プリムラはコロナ禍の期間も休みなく、保育受け入れを継続していました。

病児間の感染、保育士、職員感染を防ぐために

入室時の検査チェックを注意深く行い、換気、密を避け、プリムラでのコロナ発生はありませんでした。

稀に入室時検査で新型コロナウイルス感染と診断した場合は、お迎えまでの数時間は、個室管理をしていました。

その後の病児、保育士、職員感染は発生していません。

新型コロナウイルス感染症に関しては、今後も同様に入室制限、入室時の聞き取り、

手指消毒等継続してまいります。ご理解とご協力をお願い致します。

来年度もスタッフ一同、子どもたちを笑顔でお迎えしたいと思っております。

どうぞよろしくようお願い申し上げます。

病名/年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
RSウイルス感染症		4					4
インフルエンザ						8	8
インフルエンザB型		4		2		16	22
クループ症候群			3				3
ヒトメタニューモウイルス		1					1
胃腸炎		1			1		2
咽頭炎			2		8	2	12
気管支炎			1				1
上気道炎	5	13	12			6	36
新型コロナウイルス感染症						1	1
中耳炎		1					1
溶連菌感染症			1		1	1	3
喘息性気管支炎	2		2				4
合計	7	24	21	2	10	34	98

令和6年2月

2月のプリムラ利用は97名となりました。上気道炎が最多で、次いでインフルエンザが32名となり先月よりも増加しました。近隣の保育施設ではインフルエンザ以外にも様々な感染症が流行しています。引き続き、疾患別の隔離を徹底しながら、毎日感染予防に努めて保育を行っています。

病名/年齢	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
RSウイルス感染症			4			4
アデノウイルス			1			1
インフルエンザ	5	2	4		6	17
インフルエンザB型			3		12	15
ヒトメタニューモウイルス	3					3
胃腸炎	7	1	3			11
胃腸炎疑い				1		1
咽頭炎				1	2	3
気管支炎	2					2
上気道炎	13	11	3	3	4	34
中耳炎		3				3
溶連菌感染症					2	2
喘息性気管支炎			1			1
合計	30	17	19	5	26	97

令和6年1月

74名の利用でした。近隣の保育園や小学校でもインフルエンザやコロナ感染症の流行がありました。

1月のプリムラ利用は感冒症状のある上気道炎が最多で、次いでインフルエンザでした。

胃腸炎も多く、疾患別の隔離が毎日必要でした。また朝の診察、検査で、急遽隔離保育が必要な場合があります。

保育室は3部屋ありますが、なるべく1室は当日の診断により空けて置く必要があります。

そのために定員8名を前日から予約することは困難な状況でした。

新型コロナウイルス感染症の余波で、感染の機会が少なくなり、免疫獲得が遅れている子どもが多く、多彩な感染症が増えています。

病名/年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
アデノウイルス		3		1			4
インフルエンザ			2	3		15	20
胃腸炎		4	8	1		2	15
胃腸炎疑い					1		1
咽頭炎					1		1
上気道炎		8	11	7	1	3	30
新型コロナウイルス感染症						1	1
溶連菌感染症						1	1
喘息性気管支炎						1	1
合計	0	15	21	12	3	23	74

令和5年12月

109名の利用となりました。インフルエンザの感染者が再び増加し、計42名となりました。一般の風邪をはじめ、アデノウイルス、溶連菌など様々な病気が流行しています。例年に比べると日中は暖かい日も多いですが、寒暖差にも気を付けて体調管理を行っていきましょう。プリムラでも引き続き、感染対策を行いながら保育を行っていききたいと思います。

病名/年齢	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
アデノウイルス	2	16	3	3	4	28
インフルエンザ		3		11	18	32
インフルエンザA型			5		5	10
胃腸炎	1					1
咽頭炎			2	2	1	5
気管支炎			2			2
上気道炎	16	4	1	1	3	25
溶連菌感染症		1		5		6
合計	19	24	13	22	31	109

令和5年11月

利用者107名のうち、アデノウイルスでの利用が半数以上の56名となりました。
感染症での利用が一般の風邪での利用を上回することはプリムラとしては滅多にありません。
近隣の保育施設でもアデノウイルスが流行傾向にあるようです。

引き続き、気温や気候の変化に気をつけながら感染対策を徹底し安全に保育が行えるようにしていきたいと思います。

病名/年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
アデノウイルス		14	4	9	5	24	56
インフルエンザ						2	2
インフルエンザA型						2	2
胃腸炎		2	1				3
咽頭炎		2			4		6
上気道炎	2	12	8	3	6	1	32
中耳炎			1		3		4
溶連菌感染症			2				2
合計	2	30	16	12	18	29	107

令和5年10月

112名の利用となりました。インフルエンザでの利用が39名となり、先月よりも3倍程増加しました。先月に引き続き、アデノウイルス、胃腸炎での利用も多くいました。

寒くなり乾燥する気候になってきました。室内の温度調整や加湿、換気を行いながら快適に過ごせるようにしていきたいと思います。

病名/年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
アデノウイルス		3	1	2	4	1	11
インフルエンザ		3	2		5	21	31
インフルエンザA型	1		2			5	8
胃腸炎	1	7	1			2	11
咽頭炎					1	3	4
上気道炎	1	17	4	7	7	6	42
川崎病疑い		1					1
中耳炎		1					1
溶連菌感染症		1					1
喘息性気管支炎			2				2
合計	3	33	12	9	17	38	112

令和5年9月

102名の利用となりました。上気道炎58名に次いで、多かったのはインフルエンザとアデノウイルスでした。月の後半にかけて感染者が増加してきました。

夏の暑さは残っているものの、朝晩は涼しさも出てきました。気温の変化にも気をつけながら、引き続き安全に保育が行えるようにしていきたいと思えます。

病名／年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
アデノウイルス		3	4			3	10
インフルエンザ				3		5	8
インフルエンザA型				1		2	3
ヘルパンギーナ					1		1
胃腸炎	1	4		2			7
咽頭炎		2		3	1	3	9
気管支炎				1			1
上気道炎	1	16	8	16	4	13	58
新型コロナウイルス		1					1
溶連菌感染症						1	1
喘息性気管支炎		2	1				3
合計	2	28	13	26	6	27	102

令和5年8月

利用者は99名となりました。

今月はインフルエンザに罹患する利用児が数名、発生しました。

猛暑で体温調節が難しく熱の上がり下がりが多い傾向であり症状が長引き連日の継続利用が多く見られました。

夏休みでの不特定多数の方達との接触等で、近隣の学校や保育施設でもコロナ感染者も増加しはじめています。

引き続き、感染対策も行いながら子どもたちが安心して過ごせるように環境を整えていきたいと思います。

病名/年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
インフルエンザ		1					1
インフルエンザB型					3		3
ウイルス性胃腸炎				2			2
ヒトメタニューモウイルス		3	2		2		7
ヘルパンギーナ		2			1		3
胃腸炎	2	4			2		8
咽頭炎					3		3
上気道炎		24	7	11	9	13	64
新型コロナウイルス感染症		1			1	1	3
突発性発疹		2					2
溶連菌感染症						2	2
喘息性気管支炎		1					1
合計	2	38	9	13	21	16	99

令和5年7月

利用者は120名となりました。今月はヒトメタニューモウイルスでの利用者が20名と急増しました。RSウイルス、ヘルパンギーナでの利用者も先月に引き続き多くいました。

東京都心では猛暑日日数が過去最多を更新するなど危険な暑さが続いています。プリムラでもいつも以上に水分補給を意識し、室内の温度に気をつけていきたいと思います。

引き続き、感染対策も行いながら子どもたちが安心して過ごせるように環境を整えていきたいと思います。

病名/年齢	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
RSウイルス感染症	18	3		3		24
ヒトメタニューモウイルス	5	5	4	6		20
ヘルパンギーナ	7			1		8
胃腸炎	2		1			3
咽頭炎		2	1	1	1	5
気管支肺炎		1				1
上気道炎	17	14		5	3	39
喘息性気管支炎	13	7				20
合計	62	32	6	16	4	120

令和5年6月

今月は利用者が131名となりました。

RSウイルス感染症が急増するなか都ではヘルパンギーナが警報基準を超える大きな流行となっていますが、利用児にも多く見られました。

5月に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられましたが、必要に応じて入室時の検査を行い、引き続き陽性の場合は引き取りのご連絡をさせていただきます。

施設内感染を防げるよう感染対策を徹底しながら快適な環境で保育をしていけるよう努めていきたいと思っております。

病名/年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
RSウイルス感染症	5	13	3				21
インフルエンザA型						1	1
ヘルパンギーナ	1	7	3		3	3	17
胃腸炎		7	1	1	3		12
咽頭炎		5	2	4	3		14
気管支炎					2		2
上気道炎	4	25	13	3	6	3	54
中耳炎		4					4
喘息性気管支炎		3	3				6
合計	10	64	25	8	17	7	131

令和5年5月

今月は利用者が116名となりました。

インフルエンザは減りましたが、RSウイルス感染症の近隣保育園での流行が見られ増加傾向にあります。また、慣らし保育が終わり体調を崩すお子様の様子がみられ、上気道炎の利用児が多くなりました。コロナの感染者数も落ち着いてきていますが、引き続き感染対策を徹底し、梅雨の時期にも入るので室温や湿度の調整を行い、快適に過ごせるよう努めていきたいと思います。

病名/年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
RSウイルス感染症		6	1				7
インフルエンザ		6					6
インフルエンザA型						3	3
ヘルパンギーナ		1					1
胃腸炎	9		1	1	2	1	14
胃腸炎疑い						1	1
咽頭炎		2		3	5		10
気管支炎				1			1
急性気管支炎		1	1				2
上気道炎	8	32	8	5	3	7	63
水痘						1	1
中耳炎		2					2
突発性発疹		2		1			3
溶連菌感染症						2	2
合計	17	52	11	11	10	15	116

令和5年4月

112名の利用者がいました。

インフルエンザでの利用は先月下旬にかけて減少傾向にありましたが今月再び増加し、22名となりました。下旬になると気候の変化に伴い、喘息症状の利用者も増加しました。

新年度がスタートし体調を崩す子や疲れが出てくる子が多くなっていると思われます。引き続き感染対策を行い、子どもたちが安心して過ごせるように環境を整えていきたいと思ひます。

病名／年齢	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	合計
インフルエンザ			2		2	4
インフルエンザ A型				10	8	18
胃腸炎	2		1			3
胃腸炎疑い		2				2
咽頭炎				8		8
気管支炎	4	2				6
上気道炎	33	19	7	1	1	61
中耳炎疑い	1					1
突発性発疹	1					1
喘息性気管支炎	2	4	2			8
合計	43	27	12	19	11	112